

各 関 係 団 体 の 長
各 介 護 福 祉 士 等 養 成 施 設 の 長
各 介 護 サ ー ビ ス 事 業 管 理 者
各 社 会 福 祉 法 人 管 理 者 様
各市町村福祉・介護人材関係担当課長
各市町村社会福祉協議会担当課長
各総合振興局（振興局）保健環境部社会福祉課長

保健福祉部福祉局地域福祉課人材確保担当課長

介護のしごと魅力アップ推進事業の活用事例について（依頼）

このことについて、当課では標記事業において、介護福祉士養成施設等が行う若年層等への介護のしごとの魅力紹介や、地域住民への普及啓発事業を支援しているところです。

この度、こうした取組を行う補助事業者の新たな参入や取組の一層の充実が図られるよう、本事業を活用した特徴ある取組や効果を上げている取組を取りまとめましたので、本事業活用の検討などの参考としてください。

なお、各（総合）振興局、各関係団体、及び各市町村におかれましては、本依頼文を下記団体へ周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1 添付書類

- (1) 活用事例① 特定非営利活動法人ちとせの介護医療連携の会
- (2) 活用事例② 学校法人西野学園（函館臨床福祉専門学校）

2 周知依頼先

周知者	被周知者
各（総合）振興局	貴局管内の各介護サービス事業者、各社会福祉法人及び各市町村
各 関 係 団 体	貴団体会員
各 市 町 村	貴市町村社会福祉協議会

3 事例の内容について

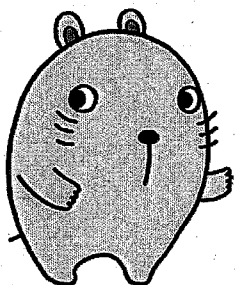
今回ご協力いただいた「ちとせの介護医療連携の会」及び「函館臨床福祉専門学校」では、事例内容に関する問い合わせに対応していただけますので、不明な点があれば、次に連絡願います。

- ① ちとせの介護医療連携の会 電話番号 0123-49-3330
- ② 函館臨床福祉専門学校 電話番号 0138-43-1177

（連絡先）
福祉人材グループ
〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目
電話 011-231-4111
担当 山 澤（内線 25-620）
E-mail yamazawa.haruka@pref.hokkaido.lg.jp

「平成 30 年度介護のしごと魅力アップ推進事業」事例①

～ ちとせの介護医療連携の会 ～



「ちとせの介護医療連携の会」では、介護の仕事の大切さや魅力を伝えるため、千歳市内の中・高校生を対象にした就業体験と、介護事業所職員を対象とした「ちとせ介護グランプリ」の開催に取り組んでいます。

グランプリでは、道内でも珍しい「介護技術コンテスト」を開催するなどして、年々、来場者の増加や参加事業所が周辺市町村に拡大してきているので、お話を伺ってきました。

「ちとせ介護グランプリ」の概要を教えてください

介護の未来に革命を起せ！
第3回 ちとせ
介護
Kaigo
ぐらんぷり
介護の仕事、の価値を示すことができるのは、介護の仕事をしているあなたたちです！
2018年 11月 10日 SAT
13:15～17:30 会場：北ガス文化ホール 中ホール
入場無料 申込不要
来場者特典
○千歳市サービスまわりハンドブック
○介護グランプリ限定グッズ
○介護グランプリ抽選ボールペンプレゼント
○あなたの1票が勝者を決める！グランプリ投票券
※抽選品は、千歳市サービスまわりハンドブック、介護グランプリ限定グッズ、千歳市サービスまわりハンドブック、介護グランプリ抽選ボールペンプレゼント、あなたの1票が勝者を決める！グランプリ投票券
主催：NPO 法人ちとせの介護医療連携の会 共催：千歳市保健福祉部
【お問い合わせ】千歳市在宅医療・介護連携支援センター（後援団体）
TEL. 0123-49-3330 E-mail. chitose.renkeicenter@gmail.com
この事業は、北海道事業「介護のしごと魅力アップ推進事業」として実施（運営）しています。

第3回 ちとせ介護グランプリ 出場事業所・出場者名簿

介護技術コンテスト(13:45～14:35)

No.	事業所名	サービス種別	職 名	競技者氏名
1	北星館	介護老人保健施設	介護職員	森田 純也
2	千代田町リハビリセンター	通所介護	介護福祉士	岡井 雅吾
3	エスポワール北広島	介護老人保健施設	介護福祉士	太田 健司
4	くらさ千歳	住宅型有料老人ホーム	介護職員	山本 健人
5	石狩格久の園	介護老人福祉施設	介護福祉士	滝沢 京
6	かつらぎ	認知症対応型共同生活介護	介護職員	渡部 純次

レクリエーションプレゼンテーション(14:50～15:40)

No.	事業所名	サービス種別	職 名	競技者氏名
1	グランセラ松岡	通所介護	管理者	仲野 涼
2	クローバー	通所介護	管理者	栗田 翼吾
3	北星病院	通所リハビリテーション	作業療法士	田中 沙樹
4	千歳市介護予防センター	地域支援事業	作業療法士	山北 武
5	千代田町リハビリセンター	通所介護	作業療法士	藤本 佑也

審判員

所属機関	職 名	氏 名	備 考
市立千歳市民病院	摂食・嚥下看護認定看護師	打越 ともこ	★ 審判員長
千歳市保健福祉部	高齢者支援課 課長	阿部 忠彦	
古賀診療内科クリニック	理事長・院長	古賀 圭透	ちとせの介護医療連携の会会長
株式会社えみな	代表取締役・介護支援専門員	糸田 純子	
千歳市西区地域包括支援センター	センター長・社会福祉士	吉田 裕美	
千歳市北区地域包括支援センター	センター長・保健師	富永 壮	
介護老人保健施設北星館	介護主任・介護福祉士	栗林 聡	第1回介護グランプリ優勝

千歳市北ガス文化ホールにて、市内外の介護事業所職員の方が参加する、対利用者ロールプレイによる介護技術コンテスト、通所介護等で実際に行っているレクリエーション内容のプレゼンテーション、参加者全員で行う関係団体監修の介護クイズの3部門を実施し、日頃の業務で培った技術や知識の披露に加え、同時開催として、福祉用具の説明や車いすの体験等も行いました。

取組のポイントを教えてください

◎ 介護職の魅力や専門性を、地域の方々へ、わかりやすく伝えるための内容の工夫

◎ 来場者も参画できる手法の検討

成果や課題などを教えてください

■介護技術コンテストは、平成 28 年度から取り組み、今回で 3 回目の開催でした。当初の来場者は 100 名・6 チームの参加でしたが、**今回は 160 名の来場・11 チームの参加と拡大傾向**であり、石狩市、北広島市の事業所が参加するなど、取組が千歳市外に広がりつつあります。

■競技課題は、**地域の方に内容が伝わるよう**、また、在宅と施設介護では同じ介護を行うにも対応方法が異なるといったこれまでの課題を改善するため、「**コミュニケーション**」能力が試されるものとし、その評価基準は、介護内容の説明や接遇態度などの「コミュニケーション」、転落・転倒を避けるなど「安心・安楽」、外見の変化を察知する観察など「健康状態の把握」などとしています。また、審査は、現場の介護リーダーや医師等の医療・介護の専門職、行政機関職員などによるものだけでなく、**来場者による審査投票**を行い、来場者もコンテストに参加できるよう取り組んでいます。



【介護技術コンテスト 課題】

※日中 12:00 頃※
ご利用者の佐藤様は、ベッドに臥床されておりました。
食事の前にトイレをすませ、介護職員の誘導で食堂にきました。
佐藤様は、食事のときに介護職員とお話しながら、楽しく食事をするを楽しみにしています。
佐藤様に対して食事介助をしてください。

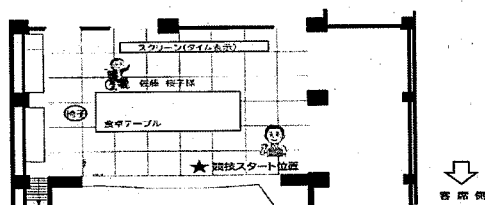
※ 係員の誘導でステージに出て競技準備ができましたら、それぞれ所属部署、名前を述べてください。その後、司会者のスタートの合図で、演技試験が始まります。

※ 制限時間は、5分としています。大幅に制限時間を超えるようでしたら、司会者より終了の合図をさせていただきますので、ご了承ください。

※ 制限時間前に終わりましたら、「終わりました」と報告してください。

※ 競技終了直後に、ステージ上で審査員からの講評がありますので、その場でお待ちください。

北ガス文化ホール 中ホール 介護技術コンテスト物品配置図



第3回 ちとせ介護グランプリ 実施規則

1. 実施方法

(1) 競技内容

- ① 介護技術コンテスト 食事介助の技術とコミュニケーション
- ② レクリエーションプレゼンテーション
- ③ クイズ大会 介護リソース、ちとせの介護医療連携の会に係るクイズ

2. 審査基準

『第3回 ちとせ介護グランプリ 審査員評価基準』による

3. 表彰

入賞事業所に対して表彰を行う。優勝、準優勝、その他特別賞を選出する。

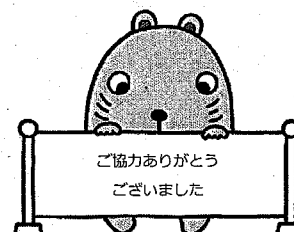
4. 競技場の注意事項

- (1) 介護技術出場者の服装は、普段の業務で着用しているものとする。
- (2) 介護技術の競技は会場に準備された物品を用いて行い、物品を会場に持ち込むことはできない。
- (3) 出場者は、競技中に一切の助言や指導を受けることができない。
また、何人も選手に対して助言指導を与えてはならない。
- (4) レクリエーションプレゼンテーションの方法について特別な定めはない。パソコンによるプレゼンテーションソフトの使用、動画の使用、レクリエーション関連の物品の持ち込みなどは可能とする。
- (5) 競技中の競技者交代はできない。また、審査員の許可なく会場を離れた場合は、失格とする。

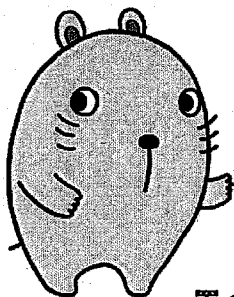
5. その他

出場者の控室へ入室できるのは、出場事業所の選手のみとする。

■地域の方々に介護を知ってもらうことが第一ですが、**コンテストへの参加は、参加選手の介護技術やコンテストの参加結果や事業所利用者さんからの応援の声などによるモチベーションの向上にもつながっています。**こうした事が千歳市以外の事業所の参加が増えてきている要因だと考えています。



～ 学校法人西野学園 函館臨床福祉専門学校 ～



特に、「未来づくりマルシェ」は、様々な角度から福祉・介護を知ってもらえるよう、多くの福祉団体や関係企業と連携した開催や体験ブースの設置に重点を置くなどにより、年々、来場者が増加しているので、お話を伺ってきました。

授産品や介護食の販売、介護予防・リハビリ・福祉機器・介護予防の体験に加え、パラリンピック正式種目ボッチャやVRによる認知症体験も実施。イベントのチラシを活用したスタンプラリーにも取り組みました。

「新しい好き」に出会う、まちの市場。

人とつながる、未来とつながる。

私たちがみなさんの暮らしに寄り添うために、
毎週金曜日に、さまざまな方々が集まっています。
さまざまな人たちが集まる、まちの市場。
新しい好きに出会う、まちの市場。
この場所を、みなさんの未来につなげていきます。

未来づくり
マルシェ

主催：公益財団法人西野市社会福祉センター 協賛：公益財団法人 北海道福祉振興センター

S T A M P L A R R Y

マルシェの7つのブースをまわって下の枠にスタンプをもらおう！
すべて集めると7文字の言葉に1スタンプが揃ったら景品と交換できます！

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

引き換え期間：11月17日(土)・18日(日) 10:00～17:00

2018.11.17(土)・18(日) 10:00～17:00 / 中央吹抜けマルシェ

西野 萬葉書店 〒041-0802 西野市石川町85-1 | 問合せ/hakodate-event@ccc.co.jp (担当：荻川)

人とつながる、未来づくり マルシェ 未来とつながる。

【マルシェ参加団体】

社会福祉法人 協会会
クッキーハウス

【写真】17日(土)のマルシェで、クッキーハウスのスタッフが、クッキーを販売しています。

NPO法人 下野・虹と夢

【写真】下野・虹と夢のスタッフが、下野・虹と夢の活動を紹介します。

社会福祉法人
がいてい

【写真】17日(土)のマルシェで、がいていのスタッフが、がいていの活動を紹介します。

NPO法人 阪外福祉の会
ほろびつたな海支部

【写真】阪外福祉の会のスタッフが、ほろびつたな海支部の活動を紹介します。

社会福祉法人 西館・桑
おふく Cafe by one

【写真】西館・桑のスタッフが、おふく Cafe by oneの活動を紹介します。

(株)サンディック

【写真】サンディックのスタッフが、サンディックの活動を紹介します。

一般社団法人
北海道福祉福祉士会 道南支部

【写真】北海道福祉福祉士会のスタッフが、道南支部の活動を紹介します。

大森食料 (株)

【写真】大森食料のスタッフが、大森食料の活動を紹介します。

公益社団法人
北海道視覚障害者福祉会

【写真】北海道視覚障害者福祉会のスタッフが、北海道視覚障害者福祉会の活動を紹介します。

公益社団法人
北海道視覚障害者福祉会

【写真】北海道視覚障害者福祉会のスタッフが、北海道視覚障害者福祉会の活動を紹介します。

ボツチャ体験

【写真】ボツチャ体験のスタッフが、ボツチャ体験の活動を紹介します。

南北海道知の障がい福祉協会 (団体)

【写真】南北海道知の障がい福祉協会のスタッフが、南北海道知の障がい福祉協会の活動を紹介します。

同時開催 イベント

【写真】同時開催イベントのスタッフが、同時開催イベントの活動を紹介します。

切り絵アートワークショップ体験

【写真】切り絵アートワークショップ体験のスタッフが、切り絵アートワークショップ体験の活動を紹介します。

アイロンビーズ体験

【写真】アイロンビーズ体験のスタッフが、アイロンビーズ体験の活動を紹介します。

VR 認知症体験

【写真】VR 認知症体験のスタッフが、VR 認知症体験の活動を紹介します。

取組のポイントを教えてください

◎ 来場目的となる多くの取組を設定

◎ 子どもの興味・関心を誘う体験ブースなどの充実

成果や課題などを教えてください

就職を考えている方、就労活動で製造した食品にそそられる方、家庭で介護を行うなど介護食に関心がある方、自身や家族の介護予防に関心がある方、福祉機器やVR体験に惹かれる子どもと保護者など、来場目的が異なる方々を一つの会場に呼び込み、**目的以外の様々な催しに必然的に触れる環境をつくることで、来場者の増加に加え、福祉・介護に対する「新たな気づき」や「興味・関心」を促すことにつながっています。**



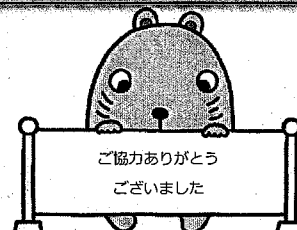
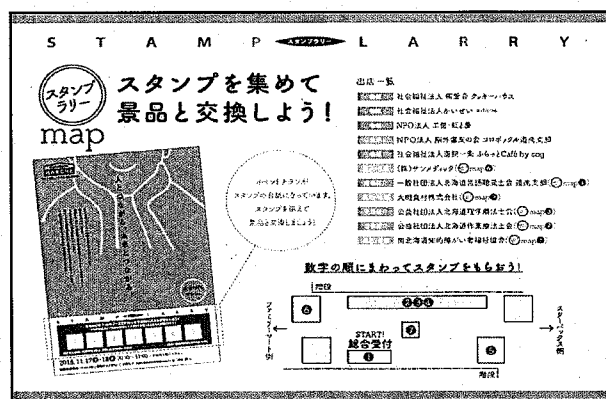
初の試みですが、「VR認知症体験」は事前予約制で、**60名募集しましたが、瞬く間に定員に達するほど人気が高かったです。**

また、「ポッチャ体験」は体力に関係なく手軽に楽しめる競技で、年代の垣根を越えて気軽に楽しめることもあり、**多くの家族連れで賑わいました。**



多くのブースを巡ってもらえるよう、イベントのチラシをスタンプラリーの台紙としても活用し、**スタンプラリー**に取り組みました。**236名が参加し、その大半は幼児・児童の参加となりましたので、子ども達とその保護者をイベントに引きつける有効な手法になっていると思います。**

イベントの告知は、地方紙に広告を掲載してきましたが、開催4年目の今回は、全道規模の新聞報道からの取材や記事として掲載されるなど、イベントが普及し始めている手応えや**メディア活用**の有効性を感じています。



平成31年度 福祉・介護人材確保対策 主要事業一覧

事業名	直営・委託・補助の別	事業の概要
	補助・委託先	

1 福祉・介護に対する理解・多様な人材の就業促進

介護従事者確保総合推進事業			
次世代の担い手育成推進事業	直営		福祉・介護職をめざす若年者が増えるよう、介護福祉士会など関係団体から推薦のあったアドバイザーを学校(幼・小・中・高・特別支援)に派遣し、講習会や体験学習等の授業を実施
	補助	介護福祉士養成施設等	介護福祉士養成施設等が行う若年層等への介護の仕事の魅力紹介、地域住民への普及啓発事業に対し補助
介護のしごとと魅力アップ推進事業	委託	介護福祉士養成施設等	高齢者や主婦層など一般道民を対象にした普及啓発イベントを実施するとともに、より介護職への理解が深まるよう職場見学会を開催
	広告代理店等		
介護のしごと普及啓発事業	委託		福祉・介護に関心のある方に職場体験の機会を提供し就業を促進
	道社協		
職場体験事業 ※福祉人材センター運営事業と一体的に実施	補助		介護職員初任者研修等指定事業者が福祉人材センター・バンクに求職登録している者の受講費用を減免した際、その減免分を補助
	介護職員初任者研修等指定事業者		
介護未経験者に対する研修支援事業	委託		介護分野で就労を希望する障がい者の初任者研修受講費用を支援するとともに、障害者就業・生活支援センター等と連携し就業及び定着を支援
	介護職員初任者研修指定事業者		
潜在的介護職員等活用推進事業	委託		潜在有資格者等を有期契約労働者として介護事業所に紹介予定派遣し、派遣終了後の直接雇用につなげる
	人材派遣会社		
離職した介護福祉士等の再就業促進 事業※福祉人材センター運営事業と一体的に実施	委託		離職した介護福祉士等に対して、復職に必要な情報提供を行い再就業を促進
	道社協		
福祉人材センター運営事業			
福祉人材センター運営事業	委託		福祉・介護分野で働きたい求職者と人材を求める事業所を結びつける無料職業紹介を実施
	道社協		
福祉・介護人材マッチング機能強化事業	委託		キャリア支援専門員を配置しハローワークと連携して求職者のニーズに沿った就業及び定着を支援するとともに、潜在有資格者等に対する就労意欲の喚起や再就業を支援するための講習会等を実施
	道社協		
介護福祉士修学資金等貸付事業			
介護福祉士等修学資金貸付事業	補助		介護福祉士等養成施設に在学し、道内の社会福祉施設等で介護等の業務に従事しようとする方に修学資金を貸付
	道社協		
再就職準備金貸付事業	補助		1年以上の経験を有する離職した介護職員が、介護施設・事業所等に再就職した際に準備金を貸付
	道社協		

2 職場定着・離職防止の促進

介護従事者確保総合推進事業			
介護従事者定着支援事業(労働環境改善支援)	委託		組織経営や人材マネジメントなどに精通した専門員を配置し、事業所での人材育成・確保に係る諸課題解決に向けた相談支援等を実施
	介護労働安定センター		
介護事業所内保育所運営支援事業	補助		介護事業所等に従事する職員のために設置する事業所内保育所の運営費を補助
	社会福祉法人等		
キャリアパス支援等研修事業 (実務者研修等支援)	補助		現任職員が実務者研修を受講する場合に、代替職員の雇用に係る人件費等を補助
	福祉・介護事業者等		
外国人介護人材受入研修事業	委託		外国人介護人材の受入を検討する社会福祉法人等や介護サービス施設・事業所に対し、外国人介護人材の受入に係る制度(在留資格「介護」、外国人技能実習制度及びEPA等)に関する研修を実施
	コンサルティング会社等		
介護職員等研修事業 (エルダー・メンター研修)	委託		新人介護職員の育成と職場定着を図るため、指導的立場や中堅職員に対し、エルダー・メンター制度の導入やOJTスキル向上等に関する研修を実施
	道社協		

3 職員の資質向上

介護職員等研修事業			
介護職員等研修事業	委託		現任職員の資質向上を図るため、業務遂行に必要な各種初任・専門研修を実施
	道社協		
介護職員等のたん吸引等研修事業	委託		たん吸引等の医療行為の研修及びブランクがある職員へのフォローアップ研修を開催。
	道社協		
登録研修機関初年度経費支援事業	補助		喀たん吸引等の研修機関として新たに登録するものに対し初年度経費を助成
	研修機関		
介護従事者確保総合推進事業			
キャリアパス支援等研修事業 (キャリアパス支援研修)	補助		現任職員の資格取得や知識・技術力の向上を図るための研修等に対し補助
	福祉・介護事業者等		
外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	補助		経済連携協定(EPA)に基づく外国人介護福祉士候補者の資格取得に向けた学習に対する取組への補助
	受入施設		

4 関係機関の連携強化

介護従事者確保総合推進事業			
介護従事者定着支援事業(介護従事者確保推進協議会)	直営		福祉・雇用・教育等の関係機関・団体等との連携を強化する協議会の設置・運営

平成31年度介護人材確保対策（地域福祉課当初予算分）

目的

介護を必要とされる方々が地域で安心して暮らし、必要な介護サービスが提供されるために、介護現場における人材の安定的な確保と離職防止に向け、幅広い施策を総合的に推進する。

事業・取組

多様な人材の参入促進

- ・次世代の担い手育成推進事業
小・中学校等に有識者をアドバイザーとして派遣
- ・職場体験事業
福祉人材センターにおいて職場体験の機会を提供
- ・介護のしごと魅力アップ推進事業
中・高校生、高齢者や主婦等の一般の方を対象とした普及啓発事業に対し補助
- ・介護のしごと普及啓発事業
道内4箇所で開催（バザー、職場見学会を開催）
- ・介護福祉士等修学資金貸付事業
介護福祉士養成施設等の学生に対する修学資金等を貸付
- ・福祉人材センター運営事業
福祉・介護分野の無料職業紹介や就職説明会を開催
- ・福祉・介護人材マッチング機能強化事業
キャリア支援専門員による求人・求職開拓、就業支援
- ・潜在的介護職員等活用推進事業
人材派遣会社を介して介護事業所に潜在有資格者等を派遣
- ・離職した介護福祉士等の再就業促進事業
介護福祉士等が離職した際の届出制度の普及や再就業に向けた相談支援の実施
- ・再就職準備金貸付事業
介護職員として再就職する際の準備金を貸付
- ・介護未経験者に対する研修支援事業
福祉人材センター登録者の初任者研修及び生活援助従事者研修の受講料減免を補助
障がい者を対象に初任者研修を実施し就労・定着を支援



若年層、未就業層、主婦層、高齢層、潜在的有資格者、現任介護職員 など



介護事業者



雇用・福祉・教育分野の行政機関、介護事業所団体、職能団体 など

関係機関の連携強化

- ・介護従事者定着支援事業（協議会の開催・運営）
雇用・福祉・教育分野の行政機関、介護事業所団体や職能団体等で構成する「北海道介護人材確保対策推進協議会」において、介護現場の現状や課題等について共通理解を図り、道内の介護職員の確保及び定着に向けた対策を協議することを通じ、各種の施策や取組が効果的に推進されるよう関係機関、団体の連携、協働を図る

職員の資質向上

- ・介護職員等研修事業
業務遂行上必要な知識・技術等に係る各種研修を開催
たん吸引等の医療行為の研修及びブランクがある職員へのフィロソフィ研修を開催
たん吸引等の研修機関として新たに登録するものに対し初度経費を助成
- ・キャリアパス支援等研修事業
職員のキャリア形成や資質向上研修の実施に対し補助
- ・外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業
経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士候補者の資格取得に向けた学習を支援



労働環境・処遇の改善

- ・介護事業所内保育所運営支援事業
事業所内に保育所を設置した場合の運営費を補助
- ・介護従事者定着支援事業
労働環境改善に向けた相談支援、雇用管理改善や職員の健康対策に関する研修を開催
- ・介護職員等研修事業（エルダー・メンター研修）
指導的立場や中堅職員に対し、エルダー・メンター制度の導入やQJTS制向上研修を開催
- ・キャリアパス支援等研修事業（実務者研修支援）
実務者研修等を受講させるために代替職員を雇用した際の人件費等を補助
- ・外国人介護人材受入研修事業
外国人材の受入に係る制度（在留資格「介護」、技能実習制度、EPA）に関する研修を開催

